

土砂災害から 身を守るために

令和3年7月に発生した静岡県熱海市の土石流による災害や、令和元年10月に発生した千葉県千葉市のがけ崩れなど、土砂災害は毎年のように各地で多くの尊い命や大切な財産を奪っています。

土砂災害から身を守るために日頃から正しい知識を身に付け、災害に備えましょう。

台風の接近時や大雨のときは…

☞台風の接近時や大雨のときは、防災気象情報に注意しましょう。


☞市は防災気象情報や土地の状況、災害実績などを踏まえて避難情報等の発令判断をします。特に、市は『土砂災害警戒情報』を土砂災害警戒区域等への『避難指示』の発令判断の目安としています。

☞土砂災害から身を守るためには、「危ない」と感じたら、気象警報の発表や市の避難情報の発令を待たずに、各自で早めに判断して危険な区域から離れること(自主避難)も大切です。

目安となる 防災気象情報	警戒レベル	避難情報等	とるべき行動
大雨特別警報 (土砂災害)	5相当	緊急安全 確保	命の危険 直ちに安全確保！
土砂災害 警戒情報	4相当	避難指示	危険な場所から 全員避難
大雨警報 (土砂災害)	3相当	高齢者等 避難	危険な場所から 高齢者等は避難
大雨・洪水注意報	2	大雨・洪水注意報	自らの避難行動を確認
早期注意情報	1	早期注意情報	災害への心構えを高める

普段からしておくこと

危険な場所を確認しましょう


市では土砂災害が発生した場合に住民の生命や身体に危害が生じる恐れがある区域(土砂災害警戒区域)などを、水害ハザードマップに掲載しています。また、詳しい位置は、市役所の安全対策課の窓口や千葉県のホームページで確認することができます。

●<https://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/sabou/keikai/kamagaya.html>

情報収集の方法を確認しましょう

いざという時に的確に情報を得るために、事前に情報収集の方法を確認しておきましょう。

かまがや安心eメール

気象情報や災害情報を、24時間365日体制で皆様の携帯電話などにお送りするサービスです。登録料金はかかりません。登録方法は、市のホームページをご覧ください。安全対策課までお問合せください。


●https://www.city.kamagaya.chiba.jp/anzen_anshin/bousai/indextop2/index.html

防災行政無線と防災テレホンサービス

災害時には、防災行政無線で気象警報や避難情報等を放送します。また、防災テレホンサービスは、防災行政無線の放送と同様の内容を、電話により無料で確認できます。


●0800-800-2760(無料)

市のホームページ

災害時には、市のホームページのトップページにある「緊急情報」欄に気象警報や避難情報等を掲載いたします。

●<http://www.city.kamagaya.chiba.jp/>

気象庁のホームページ

気象庁のホームページでは、様々な防災関係の情報を発信しています。特に「キキクル(危険度分布)」では雨による災害の危険度を地図上に随時更新して表示しています。

●<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

テレビやラジオなど

NHKのデータ放送(dボタン)など、各種メディアでも災害情報が発信されています。

避難先を検討しましょう

災害時でも全ての避難所が開設されるわけではありません。避難をするときは、市の避難所の開設状況をホームページやメールなどで確認する必要があります。また、避難とは「難」を「避ける」ことです。避難所にこだわらずに、**安全な場所に住んでいる親戚の家などへの避難を事前に検討**しましょう。